

アメリカオニアザミ

を見つけたら、ご近所に拡大してしまう前に、駆除・処分してください



- アメリカオニアザミは、ヨーロッパ原産のキク科植物で、7～9月頃に紫色の花を咲かせます。種はタンポポのように綿毛がついており、風に乗って広がります。
- 繁殖力が強く、在来植物の生育場所を占領してしまう恐れがあり、環境省の生態系被害防止外来種に指定されています。
- ご自宅の庭などの敷地内で見つけたら、生息域を広げないよう、駆除のご協力をお願いします。

【駆除の方法】

1. 花が咲く前に

花が咲き、種をつける前の対策が効果的です。

2. トゲに注意

長袖・長ズボンを着用し、皮手袋や厚手の丈夫なゴム手袋を着用してください。軍手では貫通する場合があります。花が咲き終わり、枯れたものでもトゲは残っています。

3. 根っこごと

根や株が残っていると再生します。根ごと駆除することが理想です。

4. 道具

トゲが固く鋭いので、手で引き抜かず、草刈鎌などで刈り取るか、スコップで周囲の土ごと掘り返してください。

5. 種子の飛散、トゲに注意して処分

駆除したものをそのまま放置すると、種が飛散する恐れがあるため、放置せずに燃やせるごみとして処分してください。袋に入れる際には、収集作業員がケガをしないよう、新聞紙などでくるむ、袋に「トゲ注意」の表示をするなどのご配慮をお願いします。

